＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	甲州フルーツプレミアム
グループの名称	甲州学び家友の会
直近採択グループ番号	06-0682-0366

（グループ代表者）

代表者名	広瀬　和雄	代表者印
代表者所属先	有限会社広瀬工務店	
代表者所在地	山梨県甲州市塩山上於曽353-1	
代表者電話番号	0553-32-3604	

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社藤原材木店	
事務局担当者名	藤原　隆志	印
事務局郵便番号	404-0042	
事務局所在地	山梨県甲州市塩山上於曽290	
事務局電話番号	0553-33-2463	
事務局FAX	0553-33-3422	
事務局担当者E-mail	fujihara-zaimokuten@sky.plala.or.jp	

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	甲州フルーツプレミアム
２．グループの名称(必須)	甲州学び家友の会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0682-0366
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	山梨県
５．結成年(必須)	2008　年
６．グループ代表者名(必須)	広瀬　和雄
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社広瀬工務店
８．グループ代表者所在地(必須)	山梨県甲州市塩山上於曽353-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	0553-32-3604
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社藤原材木店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	藤原　隆志
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	404-0042
１３．グループ事務局所在地(必須)	山梨県甲州市塩山上於曽290
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0553-33-2463
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0553-33-3422
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	fujihara-zaimokuten@sky.plala.or.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	8	海外事業者は確認念書の取得が不可能なため、製材の認証をもって合法性を証明する。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	14	海外事業者は確認念書の取得が不可能なため、製材の認証をもって合法性を証明する。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	8	
Ⅵ．施工	19	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	6	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	山梨県産材	山梨県	山梨県産材認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	棟	
			㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	本事業の補助制度利用を今まで長期優良住宅、認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロエネルギー住宅の利用がなかった工務店にも利用してもらう。また、利用経験のある工務店には今まで以上に利用してもらう。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	優良建築物型								
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｉ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｉ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者は確認念書の取得が不可能なため、製材の認証をもって合法性を証明する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ｉ．原木供給						
8	Ｉ － 1	有限会社タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
8	Ｉ － 2	株式会社ヨシナリ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤3498-1	0295-74-1397
21	Ｉ － 3	岐阜県森林組合連合会		500-8356	岐阜県岐阜市六条江東2-5-6	058-275-4890
33	Ｉ － 8	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1	0867-42-0602
22	Ｉ － 9	静岡県森林組合連合会		420-0853	静岡県静岡市葵区追手町9番6号県庁西館9F	054-253-0195
38	Ｉ － 13	いしづち森林組合		793-0030	愛媛県西条市大町1211	0897-56-0180
38	Ｉ － 14	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能大地原甲510番5	0893-50-1250
19	Ｉ － 19	南部町森林組合		409-2305	山梨県南巨摩郡南部町内船7754-1	0556-64-2064
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外事業者は確認念書の取得が不可能なため、製材の認証をもって合法性を証明する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
34	Ⅱ － 4	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
8	Ⅱ － 5	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
21	Ⅱ － 6	長良川木材事業協同組合		501-5123	岐阜県郡上市白鳥町中津屋1385番1	0575-83-0318
33	Ⅱ － 10	小林製材株式会社		719-3111	岡山県真庭市開田341	0867-52-1171
22	Ⅱ － 11	有限会社平松材木店		420-0008	静岡県静岡市葵区水道町164	054-271-1561
22	Ⅱ － 12	有限会社小寺製材所		412-0023	静岡県御殿場市深沢1766-21	0550-82-0192
38	Ⅱ － 14	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能大地原甲510番5	0893-50-1250
38	Ⅱ － 15	株式会社サイプレス・スナダヤ		799-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲1171-1	0898-72-2421
5	Ⅱ － 16	株式会社 宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川大川字沖面195	018-875-2151
29	Ⅱ － 17	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746-32-0563
19	Ⅱ － 18	有限会社岡部製材		404-0033	山梨県甲州市塩山赤尾250	0553-33-3015
19	Ⅱ － 19	南部町森林組合		409-2305	山梨県南巨摩郡南部町内船7754-1	0556-64-2064
33	Ⅱ － 28	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209番地	0867-44-2695
9	Ⅱ － 29	二宮木材株式会社		329-2746	栃木県那須塩原市四区町741-5	0287-36-0056
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
34	Ⅲ － 4	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
13	Ⅲ － 20	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
19	Ⅲ － 21	有限会社αー日川木材センター		405-0014	山梨県山梨市上石森1270番地	0553-22-9889
19	Ⅲ － 22	有限会社藤原材木店		404-0042	山梨県甲州市塩山上於曽290	0553-33-2463
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
22	Ⅳ － 7	中国木材株式会社　東海プレカット		421-0213	静岡県焼津市飯淵2027	054-622-7642
19	Ⅳ － 21	有限会社α日川木材センター		405-0014	山梨県山梨市上石森1270番地	0553-22-9889
22	Ⅳ － 23	ポラテック富士株式会社		417-0801	静岡県富士市大淵字元篤3800-7	0545-37-1192
8	Ⅳ － 24	ポラテック株式会社		306-0606	茨城県坂東市幸田小生田山297-1	0297-35-7100
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
19	Ｖ － 27	有限会社勝村工務店		404-0044	山梨県甲州市塩山下塩後２１７-７	0553-33-3023	○	
19	Ｖ － 30	イオリ住工房設計		404-0042	山梨県甲州市塩山上於曽３８８　高木ビル１－１	0553-32-3927	○	
19	Ｖ － 31	有限会社　アクト・プランニング		400-0845	山梨県甲府市上今井町１３９番地６	055-242-2280	○	
19	Ｖ － 32	株式会社アトリエいろは一級建築士事務所		407-0022	山梨県韮崎市中央町10-17アメリカヤビル4階	0551-45-7162	○	
19	Ｖ － 33	塚越順治建築事務所		405-0005	山梨県山梨市小原東１２９番地３	0553-23-4361		○
19	Ｖ － 34	柳田一級建築士事務所		405-0005	山梨県山梨市小原東348番地2	0553-22-4346	○	
19	Ｖ － 35	永田設計		404-0043	山梨県甲州市塩山下於曽567番地4	0553-33-2849	○	
19	Ｖ － 36	雨宮建築計画事務所		404-0051	山梨県甲州市塩山竹森1425番地	0553-33-7790	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							19	○	○
19	Ⅵ － 27	73818	有限会社勝村工務店		404-0044	山梨県甲州市塩山下塩後217-7	0553-33-3023	○	
19	Ⅵ － 30	73668	イオリ住工房設計		404-0042	山梨県甲州市塩山上於曽388　高木ビル1－1	0553-32-3927	○	
19	Ⅵ － 31	73801	有限会社　アクト･プランニング		400-0845	山梨県甲府市上今井町139番地6	055-242-2280	○	
19	Ⅵ － 32	73720	株式会社アトリエいろは一級建築士事務所		407-0022	山梨県韮崎市中央町10-17アメリカヤビル4階	0551-45-7162		○
19	Ⅵ － 33	73785	塚越順治建築事務所		405-0005	山梨県山梨市小原東129番地3	0553-23-4361		○
19	Ⅵ － 37	73816	有限会社　広瀬工務店		404-0042	山梨県甲州市塩山上於曽353－1	0553-32-3604	○	
19	Ⅵ － 38	73812	有限会社　雨宮工務店		404-0044	山梨県甲州市塩山下塩後514番地3	0553-33-9465	○	
19	Ⅵ － 39	73679	株式会社ビーバーハウジング		404-0042	山梨県甲州市塩山上於曽1824番地9	0553-33-7532	○	
19	Ⅵ － 40	73813	有限会社　荻原建設		404-0042	山梨県甲州市塩山上於曽954	0553-32-0228	○	
19	Ⅵ － 41	73756	宮川建築		404-0041	山梨県甲州市塩山千野3492番地2	0553-33-6655	○	
19	Ⅵ － 42	73716	株式会社　夢や		404-0043	山梨県甲州市塩山下於曽1317-3	0553-33-3694	○	
19	Ⅵ － 43	73766	三嶋工務店		405-0012	山梨県山梨市東後屋敷384番地1	0553-23-5118		○
19	Ⅵ － 44	73670	エコホームフカサワ		404-0042	山梨県甲州市塩山上於曽1379番地1	0553-33-6829		○
19	Ⅵ － 45	73697	株式会社　ビギン		405-0003	山梨県山梨市下井尻469番地	0553-23-5800		○
19	Ⅵ － 46	73765	彩羽工藝舎		400-0402	山梨県南アルプス市田島400－2	090-5441-3163	○	
19	Ⅵ － 47	73787	田辺建築		404-0023	山梨県甲州市塩山萩原355番地	0553-33-6701	○	
19	Ⅵ － 48	73666	KRホーム株式会社		403-0000	山梨県富士吉田市河口湖小立198	0555-72-9824	○	
19	Ⅵ － 49	73799	野沢住建　株式会社		404-0003	山梨県山梨市牧丘町倉科5662番地5	0553-35-4071		○
19	Ⅵ － 50		株式会社石川工務所		404-0042	山梨県甲州市塩山上於曽1990	0553-32-2170	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
19	Ⅵ － 27	73818	有限会社勝村工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 30	73668	イオリ住工房設計	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 31	73801	有限会社 アクト・プランニング	0 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 32	73720	株式会社アトリエいろは一級建築士事務所	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 33	73785	塚越順治建築事務所	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 37	73816	有限会社 広瀬工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 38	73812	有限会社 雨宮工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 39	73679	株式会社ビーバーハウジング	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 40	73813	有限会社 荻原建設	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 41	73756	宮川建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 42	73716	株式会社 夢や	4 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 43	73766	三嶋工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 44	73670	エコホームフカサワ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 45	73697	株式会社 ビギン	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 46	73765	彩羽工藝舎	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	150 ㎡	150 ㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 47	73787	田辺建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 48	73666	KRホーム株式会社	3 戸	2 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 49	73799	野沢住建 株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
19	Ⅵ － 50		株式会社石川工務所	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
19	Ⅷ － 18	有限会社岡部製材		404-0033	山梨県甲州市塩山赤尾250	0553-33-3015
13	Ⅷ － 20	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
40	Ⅷ － 25	いえとまち株式会社		839-0809	福岡県久留米市東合川7丁目6-7	0942-44-2330
19	Ⅷ － 26	フルーツ山梨農業協同組合		404-0045	山梨県甲州市塩山上塩後1100	0553-32-6500
19	Ⅷ － 27	有限会社勝村工務店		404-0044	山梨県甲州市塩山下塩後２１７-7	0553-33-3023
13	Ⅷ － 51	株式会社 ハウス・デポ・ジャパン		136-0082	東京都江東区新木場1-7-22 新木場タワー5F	03-5534-3811
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）甲州フルーツプレミアム	（地域型住宅供給対象地域）山梨県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）甲州学び家友の会	（結成年）2008　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0682-0366	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・街並みに合ったプランを作成し、耐震等級2以上を推奨する。 ・環境に適合する省エネ住宅にする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・在来木造構造。 ・ツーバイフォーにも対応する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・軒の出を広くとり、南東の方向に断熱性能の高いサッシを使うようにする。 ・枯露柿が地域の特産物なので、柿渋を使ったカウンターやニッチを家の一ヵ所以上に使用する。	◎
④ ①～③の背景	・山梨県は、山岳地と盆地での標高差と、内陸性による気温差が大きい。小雨地域と多雨地域が混在しており降雪量は山岳地で多い。 ・県内全般に風が弱く、盆地なので年間日照時間が長い。 ・盆地であるがゆえに寒暖の差が激しく、その気候により、全国屈指の果樹生産地である。 ・霊峰富士山を代表する標高の高い山々に囲まれている地だが、日照時間は富士山と同様に日本一である。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・木くずやチップ等をフルーツ山梨農業協同組合を通じて農地の草抑え等に利用してもらう。 ・フルーツ山梨農業協同組合の協力を得て、家庭菜園を行いたいと言う施主様には遊休農地の利用を提案する。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容： ・建材メーカー、施工グループ、流通グループと連携を図り、使用する地域、建材、住設機器等の商品の絞り込みを行うようにする。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容： ・グループ内で極力商品の標準化を行うようにする。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容： ・グループで該当する物件数をある程度把握し建材メーカー、流通グループと価格交渉を行う。それにより、コスト削減を図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容： ・施工構成員の過半にて構成し、定期的な話し合いを行い、生産性の合理化などについての委員会を設ける。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容： ・事務局が取りまとめ、チェックシートにより確認・調整を行う。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容： 【フラット35】s基準を最低基準とする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容： ・瑕疵担保責任保険に入ることで、第三者機関による配筋検査と金物検査を受ける。 ・株式会社ハウス・デポ・ジャパンが行っている住宅完成保証制度（以下、ハートシステムと記す）の使用を推奨する。ハートシステムを利用することで、月一回現場写真を撮るため、現場の進行状態を管理することができる。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容： ・ジャパン建材株式会社（JKサポートセンター）のプレゼンボード作成サポート等を推奨し、見積書の標準化を行う。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容： ・グループとしてのイベントを行い、地域の人達に認知してもらう。 ・グループ内で勉強会等を行い、実施状況を事務局ホームページに写真等で掲載する。 ・ハートシステムを使うことにより、完成保証付き住宅としての安心感を得てもらう。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容： ・繁忙期以外は、週休二日制を取り入れられる体制を整えられるよう努める	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容： ・事業所毎に加入状況の確認を再度行う ・加入漏れがあった場合は、早急に対応する	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容： ・年一回の健康診断を受けるようにする ・毎日体調確認 ・現場においては、施工注意などの連絡徹底 ・ヘルメットの着用、安全確認の再徹底	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・施主様に対してハートシステムの普及啓発活動を行っていく。例えば、セミナー開催、チラシ、ポスター、ホームページから、ハートシステムのメリットを発信していく。				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）甲州フルーツプレミアム	（地域型住宅供給対象地域）山梨県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）甲州学び家友の会	（結成年）2008　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0682-0366	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・住宅情報管理システムを推奨する。	
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：・①ジャパン建材株式会社（JKサポートセンター）による『快適住実の家』 ・②いえとまち株式会社のGOS	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・①の住宅履歴の図書館 ・②の住宅履歴情報	
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・新築完成時から30年後までのメンテナス計画を施主様、工務店で管理し、事務局で進捗状況を確認する。	
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・リフォーム、補修時には、基準改正に適合して行う。	
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・グループで共通のチェックシートを用意し、確認する。	
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・現場見学会やイベントを開催し、専任担当者（グループ内、若しくは構成員）による相談コーナーなどを設ける。	
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・現場見学会やイベントを行う際に、施主様向けの「簡単にできるDIY」のチラシを作成する。	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・イベントの場に相談コーナーを設置する。	
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：・グループ内の構成員にホームインスペクターの資格取得を推奨し、グループ内で有資格者から意見等をもらうようにする。 ・その意見をグループ内で共有するようにする。	
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：・施工業者が廃棄等により維持管理計画が出来なくなった場合には、事務局を中心とした役員会を開き、グループ内の他の施工業者に住宅履歴情報を渡し、維持保全計画に基づいたメンテナンスを行ってもらう。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・過去の瑕疵内容等に詳しい講師を招き、学習会を行う。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			定期点検時には、有資格者によるインスペクションを行い、既存住宅としての資産価値を保つよう残価率表を検討する。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：・外部講師または、グループ内の経験者による勉強会、研修会を開催する。研修では、施工技術研修だけではなく、長期優良住宅の書類申請研修も行い、施工技術力だけでなく申請知識力も高めていく。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・認定の取れた材料を使用するようにする。	
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・引き渡し時に出荷証明書、品質証明書をつける。	
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：・グループ内の情報を事務局が確認し策定する。	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：・情報交換、学習会で学んでいく。	
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：・各構成員への聞き取り調査を定期的に行い、改良点・改善点などを事務局中心に行っていく。 ・各構成員間の横の繋がりを強化する。	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　5人	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数　5	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：・設計グループ、施工グループ両方の構成員会員に受講してもらう。 ・講習会の日時、場所が決まり次第、事務局から案内を送る。	
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：・年2～3回勉強会を通して、グループ内での情報共有を進めていき、新たな技術等の導入を検討していく。	
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：・新たな技術等の開発に役立つ情報、データ等をグループ内で交換し合う。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			・各種、各分野の専門家による勉強会と資格取得を目指す。			

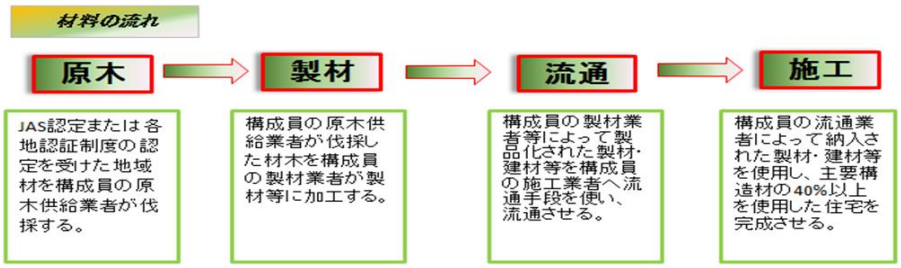
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）甲州フルーツプレミアム	（地域型住宅供給対象地域）山梨県	
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）甲州学び家友の会	（結成年）2008 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0682-0366		

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	・JAS認定または各地認証制度の認定を受けた認証材（製材、集成材、LVL）を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・納入業者を絞り込むことで在庫量の把握を行いやすくする。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・納入業者からの随時新しい価格の情報を提供してもらう。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・グループ内の構成員に提案をしてもらい活用する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・畳、建具の若手職人の能力を活かしていきたい。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・古民家再生を行っている工務店が構成員にいるので、その方から和風建築物についての知識を学ぶ。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・古民家再生等の現場の見学会を行い伝統技術を学べる環境を作る。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・自治体の都市景観条例に基づいた住宅にする。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・本来なら廃材として扱われてしまう襖や障子等を再利用し、新築の住宅に使うことで和風建材として活用する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・事務局で開催するイベント（10月開催予定）で、山梨県の地域材を活用した障子や襖等を展示し、伝統技術の素晴らしさを地元の消費者へ体感してもらう。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	・復興に対する人員要請があった場合には対応を検討する。 ・東北の地域材を積極的に活用する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	・復興に対する人員要請があった場合には対応を検討する。 ・熊本の地域材を積極的に活用する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）甲州フルーツプレミアム	（地域型住宅供給対象地域）山梨県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）甲州学び家友の会	（結成年）2008 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0682-0366	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

日照時間が長い地域が多い。
この特色を活かし日射取得の工夫を凝らすとともに太陽光発電システム活用を促す。
また、活用においては、太陽光発電を除いた一次エネルギー消費量削減率を高める努力をする。
さらに、寒冷地（3地域）での建設も予想されるため、外皮性能のアップと一次エネルギー消費量削減を目指し、断熱材、サッシ、高効率設備の導入を促す。

高度省エネ型（認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅）

基準・性能等
・平成28年省エネ基準より高い仕様の断熱材やサッシを推奨する。
・太陽光発電システムを推奨する。
・照明をLEDとする。
・節水型設備機器を導入する。
・省エネ法の平成28年省エネ基準と比較し、一次エネルギー消費量を基準値よりも10％削減以上を目指す。

高度省エネ型（ゼロエネルギー住宅）

基準・性能等
・グループ内で、今後ゼロエネルギー住宅標準仕様の作成を検討していく。
・ゼロエネルギー住宅についての勉強会を開催し、構成員での技術および、知識共有を進めていく。

※開口部は3地域においては、2．33w／（㎡．k）以下、4．5．6地域においては3．49w／（㎡．k）以下を推奨する。
※ゼロエネルギー住宅においては、外皮平均熱貫流率（UA値）が3地域で0．5、4～6地域で0．6となることを目標とする設計・施工とする。
※高度省エネ型については、BELS認証取得を奨励し施主様に分かりやすい省エネ性能の見える化を図る。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。